



## キョウデン<6881>、創業者の橋本浩氏が主導するTOBで株式を非公 開化



キョウデンは9日、創業者の橋本浩氏（元会長・社長）が社長を務めるクラフト（東京都品川区）がキョウデンに対してTOB（株式公開買い付け）を実施すると発表した。クラフトは全株式を取得し、キョウデンの株式を非公開化する。主力のプリント基板事業を取り巻く市場環境や技術ニーズが大きく変化する中、事業構造の転換を推し進めるためには迅速な意思決定体制の構築が急務との判断による。買付代金は最大105億667万円。キョウデンはTOBに賛同を表明した。

買付価格は1株につき600円で、TOB公表前日の終値448円に33.93%のプレミアムを加えた。買付予定数は1751万1120株。買付予定数の下限は所有割合1.91%にあたる94万9100株。筆頭株主のクラフトは34.6%を、創業者の橋本氏は30.16%の株式（TOBに不応募）をそれぞれ保有している。

買付期間は8月10日～9月25日の31営業日。決済の開始日は9月29日。公開買付代理人はSMBC日興証券。

キョウデンは1983年に設立。プリント配線板の製造・販売を主力とし、産業機器や民生機器、車載機器、アミューズメント機器などに幅広いユーザーを持つ。1997年に株式を店頭登録し、1999年に東証2部に上場（2022年4月に東証スタンダード市場に移行）。